

「盆栽」

～世界が夢中！命ある芸術のガイディングをマスター～

2018年5月12日（土）実施 JGA 第一支部実施研修報告

5月12日（土）東京都江戸川区の春花園 BONSAI 美術館様のご協力のもと、「盆栽研修」が開催されました。

参加人数は31名（JGA会員29名、運営委員2名）で京都府からも遥々ご参加頂きました。研修は午前の部：9:30～11:50、午後の部：13:30～15:50の2回、同じ内容で開催され、午後には理事2名も視察のために加わりました。



当研修は、春花園 BONSAI 美術館 館長の神康文（じんやすふみ）様が講師を務められ、まずは園内で実際の作品を見ながら盆栽についての全般的な知識、産地、種類、育て方、見方、価値判断の基準等についてご説明いただきました。



次に、美術館内へと進み、実際に床の間に飾られた盆栽を観ながら鑑賞方法を学び、床の間に掛け軸、山野草、水石、添配（てんぱい、ミニチュアの置物）などを組み合わせ、自然や物語のある風景を作り出す景道についてご説明を聞きました。生け花が瞬間的な表現であるのに対し、盆栽は何十年、何百年という歳月をかけて生み出される自然と人間との調和とのことです。

最後は事務所に移動し、お茶をいただきながら質疑応答、若い松の盆栽を使って盆栽体験の様子も披露していただきました。大変有意義な研修で、参加者からは「盆栽を見る目が変わった」との感想がありました。

